

(1) 卒業要件

本学部を卒業するためには、以下の①～④の要件を満たす必要がある。

① 修業年限

大学に原則 8 学期以上在学すること。

② 修得単位数

本学部の開講科目を 124 単位修得すること。ただし、卒業要件単位に算入できる日本語教育科目は、「アカデミック英語 A」と「アカデミック英語 B」の両科目を修得した場合 6 単位まで、「アカデミック英語 B」のみ修得した場合または「アカデミック英語」を免除された場合 15 単位までとする。

③ 交換留学

2 学期間交換留学をすること。ただし、留学生及び海外の大学から本学に転入した学生は免除となる。また、入学前の学修歴や入学時の言語運用能力に鑑みて免除することがある。

④ 必修・選択必修科目

以下科目の単位を修得すること。

科目区分	必修・選択必修科目
英語教育科目	<ul style="list-style-type: none">「アカデミック英語：B」(15 単位) 入学時に留学生として入学を認められる学生、またその学生と同等の英語運用能力を有すると認められる学生は免除とする
日本語教育科目	<ul style="list-style-type: none">「社会人のための日本語作文」 日本語を母語とする学生、またその学生と同等の日本語運用能力を有すると認められる学生
	<ul style="list-style-type: none">「日本語 2」(3 単位) または〈「日本語初級 2」* ¹ (3 単位)〉
	日本語を母語としない留学生等
	ただし、入学後に実施する日本語運用能力に関する試験の結果により当該科目を履修する必要がないと認められる学生は免除とする
	〈 〉は、過去に開講された科目を示す
	* ¹ 2021 年度まで開講
基幹教育	<ul style="list-style-type: none">以下の初年次基幹教育科目<ul style="list-style-type: none">「カレッジ・サクセスの基礎」(1 単位)または〈「リベラルアーツ・オムニバス」*²(3 単位)〉 または〈「リベラルアーツ・オムニバス(春)」* ³ (3 単位)〉
	または〈「リベラルアーツ・オムニバス(秋)」* ³ (3 単位)〉
	<ul style="list-style-type: none">以下のアカデミック・ライティング・リーディング科目<ul style="list-style-type: none">「英作文 1」及び「英作文 2」及び「分野横断型アカデミック・リーディング」(計 9 単位)

	<p>または</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「リサーチ・ライティング」(3単位) ・ 「卒業研究」(2単位) <p><small>*2023年度まで開講、**2021年度まで開講</small></p>
<p>パスウェイコース</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以下のパスウェイコースを異なる3つのメジャーエリアより少なくとも1科目ずつ(計9単位) <p>メジャーを申告するには、そのメジャーのパスウェイコースを履修しなければならない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グローバルビジネス・経済学： <ul style="list-style-type: none"> 「ミクロ経済学」 ・ 政治学： <ul style="list-style-type: none"> 「政治学入門」 ・ 心理学： <ul style="list-style-type: none"> 「心理学入門」 「心理生物学入門」 ・ インターディシプリナリー・データ・サイエンス： <ul style="list-style-type: none"> 「パイソン・プログラミング入門」*4 ・ 人文教養： <ul style="list-style-type: none"> 「言語概念入門」 「文学鑑賞」 「インターディシプリナリー・アート」 「美術鑑賞」 「映画製作入門」 「音と音楽概論」 〈「日本社会と文化」*5〉 〈「叙情詩」*6〉 〈「日本映画・演劇」*6〉 ・ 日本研究： <ul style="list-style-type: none"> 「日本史入門」 「日本の人類学」 〈「19世紀以降の日本史」*7〉 <p><small>*42024年後期よりパスウェイコースとなる</small></p> <p><small>*52021年度まで開講、*62020年度まで開講、*72022年度まで開講</small></p>
<p>メジャーエリア</p>	<p>メジャーごとの要件は以下の通り</p> <p>グローバルビジネス・経済学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ メジャーエリアより以下31単位 ・ 『講義科目』*8(30単位)

- ・ 「演習」 (1 単位)

政治学

- ・ メジャーエリアより以下 31 単位
 - ・ 『講義科目』*8 (30 単位)
 - ・ 「演習」 (1 単位)

人文教養

- ・ メジャーエリアより以下 31 単位
 - ・ 『講義科目』*8 (30 単位)
 - ・ 「演習」 (1 単位)

日本研究

- ・ メジャーエリアより以下 31 単位
 - ・ 『講義科目』*8 (30 単位)
 - ・ 「演習」 (1 単位)

心理学

- ・ 本メジャーを申告するには、「心理学入門」または「心理生物学入門」で B 以上の成績を修めなければならない
- ・ メジャーエリアより以下 31 単位
 - ・ 『講義科目』*8 (30 単位)
 - ・ 以下 7 科目全て (21 単位)
 - 「心理学入門」
 - 「心理生物学入門」
 - 「研究デザイン」
 - 「社会心理学」
 - 「認知心理学」
 - 「発達心理学」
 - 「差異心理学」
 - ・ 併せてメジャーエリアのその他の『講義科目』 (9 単位)
(「統計学」も本要件に算入される)
 - ・ 「演習」 (1 単位)

インターディシプリナリー・データ・サイエンス (政治経済学コース)

- ・ 本メジャーを申告するには、「パイソン・プログラミング入門」で B 以上の成績を修めなければならない
- ・ メジャーエリアより以下 31 単位

- ・ 『講義科目』*⁸ (30 単位)
- ・ 以下 9 科目全て (27 単位)
 - 「パイソン・プログラミング入門」
 - 「政治学入門」
 - 「ミクロ経済学」
 - 「研究デザイン」
 - 「統計学」
 - 「パイソン・データビジュアライゼーション技術」
 - 「データ・サイエンスのための数学」
 - 「機械学習」
 - 「計量経済学」
- ・ 併せて以下より 1 科目 (3 単位)
 - 「開発の政治経済学」
 - 「貿易・産業政策の政治経済学」
- ・ 「演習」 (1 単位)

インターディシプリナリー・データ・サイエンス (心理学コース)

- ・ 本メジャーを申告するには、「パイソン・プログラミング入門」で B 以上の成績を修めなければならない
- ・ メジャーエリアより以下 31 単位
 - ・ 『講義科目』*⁸ (30 単位)
 - ・ 以下 8 科目全て (24 単位)
 - 「パイソン・プログラミング入門」
 - 「心理学入門」
 - 「研究デザイン」
 - 「統計学」
 - 「社会心理学」
 - 「パイソン・データビジュアライゼーション技術」
 - 「データ・サイエンスのための数学」
 - 「機械学習」
 - ・ 併せて以下より 2 科目 (6 単位)
 - 「サイバー心理学」
 - 「消費者心理学」
 - 「経済心理学」
 - ・ 「演習」 (1 単位)

インターディシプリナリー・データ・サイエンス (ファイナンスコース)

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本メジャーを申告するには、「パイソン・プログラミング入門」で B 以上の成績を修めなければならない ・ メジャーエリアより以下 31 単位 <ul style="list-style-type: none"> ・ 『講義科目』*8 (30 単位) <ul style="list-style-type: none"> ・ 以下 9 科目の全て (27 単位) <ul style="list-style-type: none"> 「パイソン・プログラミング入門」 「アカウンティング」 「ファイナンス論」 「研究デザイン」 「統計学」 「パイソン・データビジュアライゼーション技術」 「データ・サイエンスのための数学」 「機械学習」 「計量経済学」 ・ 併せて以下より 1 科目 (3 単位) <ul style="list-style-type: none"> 「証券投資論」 「リスクマネジメント概論」 「ポートフォリオ理論」 ・ 「演習」 (1 単位)
<p>数的推理 自然科学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以下 4 科目より 1 科目 (3 単位) <ul style="list-style-type: none"> 「リベラルアーツのための数学」 「大学代数学」 「地球科学」 「統計学」
<p>保健体育</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以下 7 科目より 1 科目 (1 単位) <ul style="list-style-type: none"> 「保健体育 1 (種目: ナンバ式骨体操)」 「保健体育 1 (種目: 合気道)」 「保健体育 1 (種目: 柔道)」 「保健体育 1 (種目: 空手)」 「保健体育 1 (種目: 修験道)」 「保健体育 2 (種目: 柔道)」 「保健体育 2 (種目: 空手)」

*8 メジャーエリアのバスウェイコース 3 単位を含む

(2) 交換留学

交換留学とは、所属大学に在籍しながら所属大学と交換留学協定を締結した海外の大学へ単位互換留学をすることである。留学先で修得した単位は、所定の要件を満たし単位互換手続きを行うと、本学の単位として認定できる。留学期間は iCLA の 1 学期間または 2 学期間に相当する期間とする。交換留学中は、

本学学費、宿泊費、食費、生活費、教材費、ビザ取得費、渡航費用、海外旅行保険費、交通費、その他雑費等が必要である。学内申請資格は以下の通りである。

学年	学内申請時に2年次以上であること。通常はプログラム開始の2学期前に学内申請する。ただし、以下の条件を満たせば、1年次に学内申請することもできる。
履修科目 (必須)	学部内申請時に以下の科目の単位を修得済または履修中であること。後者の場合、単位を修得できなければ、申請は不通過となる。 <ul style="list-style-type: none"> 「卒業研究」以外の基幹教育の必修科目 申告したメジャーエリアのパスウェイコース1科目 ただし、「アカデミック英語」を2学期間以上履修した学生に限り、「英作文2」が未履修でも学部内申請できる。この場合、留学開始前までに必ず「英作文2」の単位を修得する必要がある。
成績・語学 (推奨)	協定校が提示する成績や語学の要件を満たしていること。ただし、協定校の要件に関わらず以下の基準を満たすことが強く推奨される。基準を満たさない場合、留学先が非常に限られるため、成績や語学力の向上に努めること。 <ul style="list-style-type: none"> 英語運用能力：TOEFL ITP 550、iBT78 または IELTS6.0(各サブセクション5.5)以上 出願時の累積：GPA2.0 以上

その他の詳細は、Study Abroad Guide を参照すること。

(3) 演習・卒業研究

① 演習

「演習」では、アドバイザーの指導のもと、様々な科目で学修した多様な学問的知識やスキルを結合し、「卒業研究」の案を作成する。学生は以下の要件を満たした上で、アドバイザーが担当する「演習」を履修する。

- ・ 少なくとも6学期を修了し、合計で82単位以上修得している
- ・ 交換留学が卒業要件となっている場合、交換留学及び単位互換が終了している
- ・ 「卒業研究」以外の必修基幹教育科目と、申告したメジャーエリアの卒業要件として定められた講義科目を7科目(21単位)以上修得している

② 卒業研究

学生は学修の集大成となる「卒業研究」を、「演習」を指導した教員のもとで執筆する。成績評価は3名の教員が審査の上行う。「卒業研究」は、原則、「演習」を履修した翌学期(卒業直前の最終学期)に履修する。なお、交換留学中に「演習」や「卒業研究」を履修することはできない。